

2017年7月号 Vol.52 (2017年7月1日発行)

# せんしゆん



ISO9001:2008認証取得  
日本医療機能評価 (Ver.6) 認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



写真提供：七岡内科医院 七岡 聖魏 先生  
南禅寺塔頭 方丈庭園 (京都市左京区)

## 理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

## 基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

# 桃山 ニュース

オープンから  
3ヶ月!

地域の「在宅生活支援施設」を目指し

## 介護老人保健施設 桃山

京都市 伏見区 与五郎町 1-589



まるでスポーツクラブのような  
広く明るいフロア & 充実の機器

「介護老人保健施設 桃山」開設から、はや3か月。「桃山」には、在宅復帰フロア「老健」のほかに、在宅生活継続を目指す「デイケア」「デイサービス」「ショートステイ」を併設しています。

介護士、理学療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士などの専門家が、しっかりと在宅生活を支援すべく、お一人お一人に合わせたきめ細やかなプログラムの提供ができるよう、多職種チームで取り組んでいます。

「桃山」は老健やショートステイといった滞在型の充実だけでなく、「デイケア 御陵」【デイサービス 観月】のような、通所による在宅継続にも、力を入れています。

### 専門家チームによる 充実のサポート



### 【桃山】併設の通所施設

### 在宅継続フロア 2F

#### デイケア 御陵

定員 午前 100名 (9:25~12:25)  
午後 100名 (12:40~15:40)

#### 機能訓練に特化したデイケア

##### 午前・午後を選べます

スポーツクラブのようにトレーニングマシンも充実していますので、お一人おひとりに適した機器を使用させていただくことができます。

セラピストや介護士による丁寧なトレーニングを行うことにより、身体機能の低下を防ぐなど、介護予防にもつなげていきます。

全面ガラス張りの開放感あふれるフロアは、遠くに桃山御陵の緑を眺めながらトレーニングできる絶好のロケーションです。



細やかにサポートします

#### デイサービス 観月

定員 30名 (終日サービス)  
9:40~16:40

#### 少人数の良さを発揮

##### 認知症、介護度の高い方も対応できます

ご自宅での日常生活が継続できるよう、介護士、理学療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士などが多角的にサポートします。日常動作訓練や全体・個別トレーニング等で、お一人お一人に適した日常生活継続のためのプログラムを提供しています。

また、定期的な外出なども含め、社会との関わりを持ちながら、最後までご自宅で暮らし続けていただけるよう、より良い在宅生活を支援してまいります。

### 見学・体験できます! (月曜~土曜)



〈お問い合わせ〉

☎ 075-621-1165

介護老人保健施設 桃山



# ご存じですか？ 腹水外来

「腹水」でお悩みの方は、ぜひ、ご相談ください

2012年7月より始めた「腹水外来」は、多くの腹水でお悩みの患者さんが来院されています。先日、患者さんのご家族様からお礼の言葉をいただきました。他の病院で受診されていたガンによる腹水の方。なす術もなく苦痛に困惑されておられましたが、当院の腹水治療（KM-CART）を知り来院され、先生ともじっくりお話をされながら、腹水治療をされました。ご本人は、苦しんでこられた痛みから解放されたとのことで、美味しく食事できるようになり、ご家族とも良い笑顔で過ごすことが出来たとのことでした。

千春会では、2012年からの5年間で約900件の治療を行ってきました。腹水に悩み病院を転々とされる「腹水難民」と言われる方々もおられ、そのサポートも行ってきました。



担当医  
高垣 伸匡 先生(内科)

腹水の苦痛から解放され、自分で食事をして安楽に過ごせることは何より生活する中で大切なことです。

あきらめずに、腹水でお悩みの方は、ぜひ、お気軽にご相談下さい。

「腹水」で不自由や苦痛を感じておられる方は、ぜひ、外来受診を！

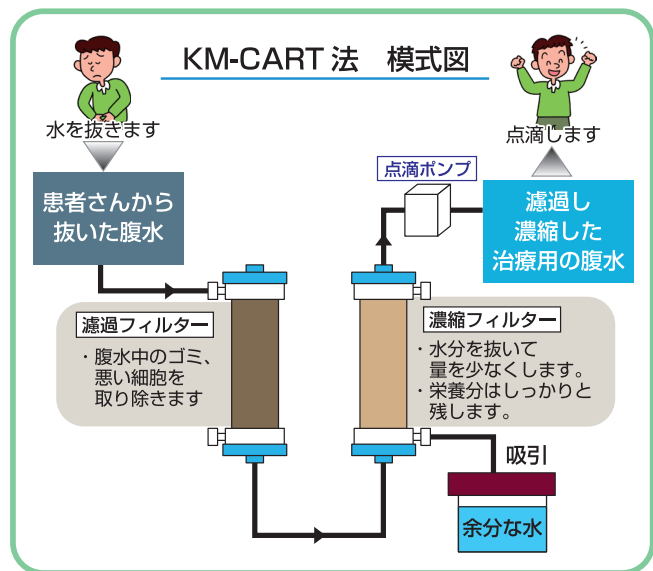
- ・「腹水」でお困りの方
- ・「お腹がはって苦しい」
- ・「歩けない」
- ・「圧迫感で食事ができない」など

## 腹水濾過濃縮再静注(KM-CART)とは

図のように患者さんの腹部から腹水を抜き、腹水中の細菌や悪性の細胞を取り除いた後、栄養分など必要なものを残して濃縮した「治療用の腹水」を点滴で体内に戻す方法です。

ただ単に腹水を抜いて捨てるだけでは、栄養分まで廃棄してしまう事になるため、相当体力が落ち、倦怠感も増します。「KM-CART」法では、抜いた腹水の栄養分は残して、体内へ戻しますので急激な体力低下を防ぐ事ができます。

大量の腹水でお腹が張ると消化管が押さえられ、食欲が低下してしまいます。腹水を抜く事で食事が摂れるようになり、足のむくみも多くの方が軽減されます。



「KM-CART」後は、腹水による腹痛がなくなり、たくさん食べられるようになったと、喜びの声を多くいただいています。



治療前



治療後

診察日時

腹水外来 火曜日 14:00~16:30 予約制

担当医: 高垣 伸匡先生(内科)

お申し込み・ご相談

千春会病院(代表) ☎(075)954-2175

★ご本人以外の方のご相談も応じます(無料)

良質な医療、介護の提供を目指して、法人職員が一丸となって取り組んでいる一つに、日々の研鑽を発表する京都私立病院学会があります。また、次代につなぐべく良質な医療・看護・介護の実践の場として、各種の実習受け入れも積極的に行っています。千春会は知識の向上と実践で得たものを地域社会にしっかり還元してまいります。

### 医学生（6回生）実習受け入れ

自治医科大学より

自治医科大学(栃木県)より、宮川直人さんが実習に来られました。この実習は、出身地でなくとも、自分が希望する地域での実習が可能です。宮川さんは「地域医療、地域連携を学ぶこと」を目標として、全国の病院を探される中、千春会病院が「地域に根ざした医療」を実践していることを知り、ぜひとも当院での実習を希望したいという申し出がありました。医局や病棟での実習はもちろん、宮川さんが目標とされる「地域医療」においては、欠くことのできない「訪問診療」「訪問看護」などもしっかり学べるよう、数多く同行していただきました。宮川さんからは「実習に来るまでは、介護プランなどを含め訪問看護の準備などを整えて入院患者さんを帰宅させてあげることができたら、それで十分地域医療連携ができていたものと考えていました。しかし、実習を終えた



訪問看護同行へ

今は、退院された患者さんが再度入院されないことがないよう、予防方法から、いざという時の受け入れ先まで、連携を継続していくことが大切なのだ実感しました。千春会のように、地域の医院、施設との関わりを積極的に持ち、多職種とのコミュニケーションを密に、継続した協働連携で支援していくことが重要だと思いました。私も将来は、このような姿勢で医療を行っていかうと、千春会で様々な勉強させていただくことができました。」との感想をいただきました。



指導医 岡山先生(右)と訪問診療へ

指導にあたった医師からは、「宮川さんは、積極的に学ぶ姿勢が頼もしく、知識も豊富」との評価コメントをいただきました。

当院の地域に向ける地道な支援が、若い医学生の目にとまり、有意義な実習となりました。

### 第52回 京都私立病院学会

12演題発表

今年も医療部門、介護部門、事務部門より多くの演題が発表されました。要望演題「人生の最後に寄り添う」については「サービス付き高齢者向け住宅 パティナー 文橋」羽室主任が、サービス付き高齢者向け住宅での看取りについての研究データを発表。多くの関係者が聴く中、実績発表からディスカッションまで登壇し、堂々の発表となりました。看護部、リハビリ科、放射線科、栄養科、



シンポジストとして登壇し質問に答える羽室主任(右より3人目)

医事課、介護部など各部署からの発表もしっかりと果たすことができました。

理事長、院長はじめ多くの職員が参加する予演会を重ねた賜物でした。



法人幹部職員と、演者、サポーターの皆さん

ここから、次年度に向け、各部署が課題意識を持って、医療と介護の融合で、より良質なサービス提供ができるよう、努めてまいります。

# 地域の方々と共に

地域のみなさんの健康増進に貢献すべく、千春会の各施設では、それぞれに取り組みが始まっています。介護予防や健康維持、疾病予防や医療知識など、全ての方が健康で生き生き過ごせることを目指し、行政、市民団体など様々な関係者と共に協力し合って努めています。

## 転倒予防体操 & ティータイム 開催

デイサービスセンター  
滝ノ町



熱心に棒体操をされる参加者の皆さん

主催：長岡京市高齢介護課 後援：医療法人社団 千春会

長岡京市高齢介護課が、今後の介護予防につながればと企画した、「転倒予防体操と茶話会」が、デイサービス滝ノ町にて開催されました。滝ノ町自治会や近隣の方々 26 名が参加され、健康的で楽しいひと時を過ごされました。デイサービス利用が終了した 16 時～ 17 時の時間帯に、滝ノ町職員がご自宅でもできるよう、棒やタオルを使用した転倒予防体操を行いました。顔なじみの方も多く、体操後は、グループになり、長岡京市職員や千春会職員なども関わり、お茶とお菓子をいただきながら、実に楽しそうに話が弾みました。



和やかに会話される近隣住民の方々

長岡京市高齢介護課では、「このような行事が、今後の地域の皆さんの自主的な活動につながれば」とのこと。出席者の皆さんからは「本当に楽しかった」「また次回もして欲しい」「滝ノ町はきれい」「滝ノ町は近いので行きやすい」など大変好評でした。

## コミュニティスペース 「カフェ 今里」へ どうぞ！

介護複合施設  
今里



「認知症を理解し、早期発見や介護予防などにつなげられるようなコミュニティスペースを」と、長岡京市でも「認知症カフェ」の取り組みが実施され、はや 5 年が経過しました。

千春会でも今年 2 月から、「介護複合施設 今里」にて「カフェ 今里」が始まり、オープニングイベントは、デイサービスや地域の方々が参加し、昔の映像を楽しみました。2 回目は足つぼマッサージ、第 3 回は、「今里」の塩井マネージャーとの認知症に関する座談会を行い、理解しやすいと好評でした。

「今里」には、グループホームや認知症対応型のデイサービスもあり、地域の方々が共に助け合えるような関係性や地域の受け皿、仕組みづくりの一助となればと考えています。

これまで、長岡京市、地域包括ケアセンター、地域住民などが協力し合って、6 カ所で開催。今里方面でも開催できればと、探しておられたそうです。

「千春会さんは、とても協力的な存在で、カフェとなる施設の場所もわかりやすいので本当に助かっており、ありがたいです。」と、長岡病院認知症対策推進室 岩澤課長。

認知症や介護予防の正しい理解を深めていただき、地域の方々が「施設」へ気軽に来ていただけるような雰囲気づくりをして行きたいと思います。ぜひ、お気軽にどうぞ！

### カフェ 今里

第4木曜日(変更する場合あり要問合せ)

★予約不要

開催時間：13時30分～

場所：介護複合施設 今里  
(今里庄ノ淵32)

【問い合わせ先】

☎ (075) 959-3350 (代)

歳

せんしゅん  
時記

1

## ワクワク・ドキドキの職場体験

京都市立神川中学校

チャレンジ  
神川

今年も神川中学校から、かわいらしい中学生の実習を受け入れました。病院での実習は、放射線科とリハビリ科、看護部です。緊張しながらも新しいことにチャレンジしてくれました。これからも多くの体験実習で医療・介護を次代に伝えてまいります。

### 看護部

- ★ 血圧や採血トレーニングをさせてもらった。
- ★ 患者さんがわかりやすいように床の色やエレベーターの色が各階で違っていたり、音を吸収する床など工夫されていた。
- ★ すごくやりがいのある仕事だと思った。
- ★ 周りのことに気配りしながら仕事をされていたのがすごい。



### リハビリ科 放射線科

- ★ 患者さんとの関わりや車椅子、松葉づえ体験などさせてもらった。
- ★ 嚥下食に驚いた。ムース状のものが食べ物だとは思わず、ビックリ!!
- ★ 資格をとるのが自分では難しいかもと思った。
- ★ フィルム庫から患者さんのファイルを探しにいく手伝いをしたが、めっちゃ楽しかった。



歳

せんしゅん  
時記

2

## さらに救急、消防、病院との連携を 救急救命士現認病院研修

乙訓消防組合消防本部より

今年も救急救命士実習を受け入れました。嶋田亮平さん、竹田光宏さんお二人には、実践につながるような研修をしていただきました。



症例検討会にも参加

「病棟では、実践的な実習を数多くしていただき、症例検討会なども大変参考になりました。千春会病院での実習は、様々な部署で対応いただけ、カリキュラムが充実しているので、本当にありがたいです。」など、様々な学びになったとの感想をいただきました。今後も連携を密にして地域の方々の安心につなげてまいります。

歳

せんしゅん  
時記

3

長岡京市

## 『ゴミゼロ運動』

毎年、企画している長岡京市「ゴミゼロ運動」は、企画企業、事業所がこの日に一斉に清掃する活動です。

千春会は、病院近辺、駅周辺を担当。看護部、リハビリ科、放射線科、医事課、地域連携室、管理部などから多くの職員が清掃にあたりました。毎年、参加することで、継続して日々の清掃を見直すことにつながり、地域の美観を保っていきます。



清掃活動中の職員

編集  
後記

夏に涼しげな白い蓮は、南禅寺の方丈庭園。京都市に介護老人保健施設「桃山」を開設し、はや3か月。スタイリッシュで充実した施設「桃山」は、在宅復帰支援施設として地域に貢献してまいります。

泥中にありてもなお清浄な「蓮」の如く。「志」高く、在宅復帰に向けた取り組みを永きに継続してまいります。水面に広がる波紋は、静かな中の見えざる千春会の躍動にも似て…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

## 患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26  
TEL (075)954-2175 FAX (075)955-4615